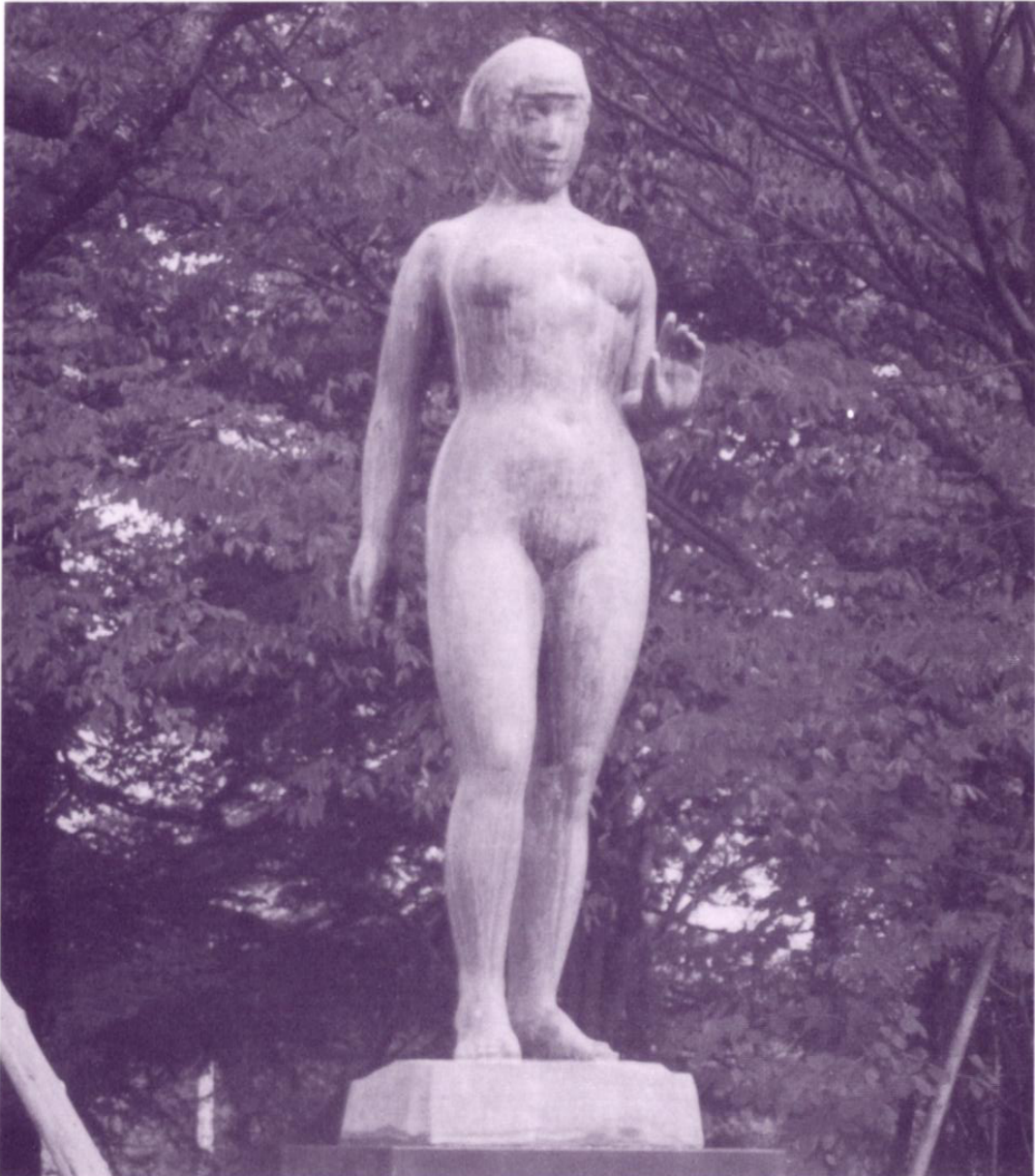


金澤北ロータリークラブ



題名：憩 小立野金沢美大前庭

松田尚之（まつだ・なおゆき） 明治31～平成7／1898～1995

富山県に生まれる。大正11年東京美術学校彫刻科卒業、朝倉文夫に師事。10年第3回帝展初入選、15・昭和2・6年特選。帝展・新文展・日展の審査員をたびたびつとめる。金沢美術工芸大学で教鞭をとる。裸婦ブロンズ像を主に制作し、古典的ななかに清新的な生命観をたたえた作風を示す。芸術院会員、日展顧問。



「栄養療法のバリアフリー化を 目指す医療活動」

小川医院 副院長 小川 滋彦氏

今日お話ししたいことは、まずPEG（?????）でこれは一つの医療革命になると私は考えます。もう一つは病院医療と在宅医療のバリアフリー化です。

まず、これからのゴールドスタンダードは経腸栄養です。例えば脳卒中とかで通常の食事が出来なくなった場合、入院して点滴をして栄養をとります。日本では点滴イコール栄養療法というイメージが強く日本ほど点滴が売れている国は無いのです。欧米の今のSTDは経腸栄養です。胃腸が使えるのに胃腸から栄養を入れないといざ食べようと思ったときに胃腸が硬くなって食べられません。日本は高度医療への憧れがあり点滴をしますが、これからは医療はローテクに進むべきと思っています。ハイテクでないと出来ないことはハイテクでやり、ハイテクでやらなくてローテクでも同じ効果が得られることはローテクでやるべきなのです。今までの日本の医療費はお金をかけて医療すれば全部支払われた。それがハイテクへいけた。そしてそのような病院主体の医療構造、パターナリズムの破綻とかが現在の医療事故の多発に結びついています。点滴以外に栄養をとる方法として鼻から管を入れる方法がありますが、これは患者が管を抜いたりするので、患者の手足を縛ります。人間の尊厳を傷つけるようなことをしているわけです。それで、ローテクというのはコンスキー教授が考えた方法で胃に穴をあけ管を取り付け栄養を入れる方法です。日本でも15年前に導入され18年前から済世会金沢病院で導入しました。お臍と肋骨の間に胃袋がありますが、内視鏡を使ってここに穴をあけ管を通します。10分くらいの手術で2~3日後にはここから栄養剤を入れます。この方法のローテクであるという最大の理由は消毒が不要ということです。病院ではハイテクの点滴とか、

消毒をしないと、量をゼロコンマ何ミリ間違えると医療ミスで事故がおきるとか、ぎりぎりのところでやっていますが、栄養療法は間違えて量を倍にしても安全な、安全域の広い方法です。経腸栄養は素手で触れられる、素人が扱えることで在宅で可能な医療です。入院して、点滴を受けて、もうだめだといわれた人を10分ぐらいの手術を私がして、今往診してますが皆さん元気です。家で好き放題言っただけで誰にも気を使わないでいると元気になるものです。

病院でしか出来ない医療ではなくて、在宅でも出来る医療、今は病院に一生入院していることは出来ないの、次に行く施設なり、地域、出来れば自分の家で過ごす事が一番患者にとってよい事なのです。病院でしか出来ない方法があるのならそれは皆に教えてほしい、そして皆がその方法のある程度標準化して誰でも、ヘルパーさんでも、家族の人でも扱って大きな失敗がないようなローテクにすることにより医療ミス問題も減ると思います。



旅行同好会だより

1月27日(土)から2月1日(木)にかけて、旅行同好会14名で旧正月明けのベトナムへ行って参りました。エネルギーな500万都市ホーチミンに、首都ハノイ、世界遺産のフエ、ダナンと北から南までベトナムの魅力を数々のハプニングとともに堪能した旅でした。ホーチミンではドイモイ政策後急速に市場経済化が進み活気のある市内や、メコンデルタ地帯でのクルーズ、戦争の面影が強いクチの地下トンネルを楽しみ、首都ハノイではいまだ社会主義を強く感ずるホーチミン廟を見学し、ひとつの国で社会主義と資本主義を体感したのではないかと思います。

またフエはベトナム最期の王朝時代の繁栄が強く感じられ、世界遺産にふさわしい所で、今回の旅行では一番良かったように感じます。フエからダナンにかけて約100kmの道のりを3時間余りかけての移動はスリル満点でしたが、途中景色の良い所が天候が悪かったのが残念でした。

食事はフランスの影響を強く受け、全般的に美味しかったようです(おつりをももらった方もいますが)。

昨今のベトナムは第二次ブームが沸き起こり、日本人の若い女性の姿が大変多く目につきましたが、当会員の奥様方のパワーも負けず劣らぬものがありました。数回訪問しているベトナムですが、期待したほど(私だけかも)アオザイ娘の姿がなくこの国も近代化が駆け足で進んでいるような感じをもった旅でした。

内山正義 記



第26回 北遊会成績

H.13.2.15 於ソシアル

優勝	銭亀賢治 (18)	中谷栄治 (18)
第2位	駒栄敏雄 (25)	渡邊 聡 (4)
第3位	濱井弘利 (16)	
第4位	山上啓介 (28)	
第5位	汐井俊彦 (10)	
B. B	内山正義 (16)	

()は中間累計



ニコニコボックス

2月15日

ガバナー補佐 山本 茂君
都市連合会ではお世話になっております。
本岡君、渡邊君
講師に、石 花賢さんをお迎えして

畠 君 中田屋さんの「きんつば」を札幌までお土産として持参しました。同じ「きんつば」のリクエストを頂き、「きんつば」に感謝して
河口君 誕生日プレゼントありがとうございます。
合計 11,000円(累計 1,352,000円)

例会ミニコンサート

於：松魚亭（11月16日）



谷内 直樹（クラシック・ギター）

一 演奏曲目一

1. アルハンブラの思い出（F. タレガ）
2. プレリユード（J.S. バッハ）
3. 大聖堂（A. バリオス）
4. タランテラ（M. カステルヌオーヴォ＝テデスコ）
5. カプリースNo.24（N. バガニーニ）



藤井 幹人（トランペット）

一 演奏曲目一

於：松魚亭（2月8日）

- | | |
|---|--------------------------|
| 1. トランペット・ボランタリー
（H. パーセル） | 4. 太陽がいっぱい
（N. ロータ） |
| 2. 亜麻色の髪の乙女～
亡き王女の為の Pavane
（ドビッシェ～ラベル） | 5. うらら・イン・スカイ
（小六禮次郎） |
| 3. サマータイム
（G. ガーシュイン） | |

第1343回例会

◆2月15日(木) 雪 12:30～13:30 松魚亭

1. 講話
石 花賢氏 「イシルとキムチ」
2. 出欠
出席 50名 欠席 24名 出席率 67.57 %
ビジター 8名
3. 来訪者（敬称略）
金 沢 RC 北川晶夫 織田 廣 横山英勝
金沢西 RC 白川政二
金沢南 RC 山本 茂 平野 学 長坂幸広
百万石 RC 谷伊津子
4. 幹事報告
○例会修了後、IM実行委員会開催
○ロータリーレート 1\$ 116円に変更

第1344回例会

◆2月22日(木) はれ 19:00～21:00
ホテル日航金沢

1. ゲスト
金沢百万石 RC 会員 北山吉明君
「オペラの夕べ」

2. 出欠
出席 43名 欠席 32名 出席率 57.34 %
ご夫人 11名

講話予定

- 3 / 1(木) — 会員 磯野洋明君
3 / 8(木) — 会員 平野 純君
3 / 15(木) — ミニコンサート
3 / 22(木) — 職場訪問 (株)玉田工業
3 / 29(木) — 金沢 RC 蚊谷八郎君
4 / 5(木) — 会員 木嶋光仁君
4 / 12(木) — お花見夜間例会
ゲスト：鈴木 透君(尺八)

会 長：本岡三千郎	S A A：勝田 浩之
会長エレクト：合田 昌英	会 計：田中 廣明
副 会 長：佃 一成	広報委員長：銭亀 賢治
幹 事：畠 善昭	会 員 数：77名
副 幹 事：卯野 正博	クラブ設立：昭和48年10月3日

例会日：木曜日 12:30～13:30
例会場：松魚亭 金沢市東山1-38-30
TEL<076>252-2271 FAX252-2273
事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
TEL<076>222-2525 FAX224-2882



この会報は再生紙を利用しています。